



☆PNLG Forum 2013☆

～【PEMSEA Network of Local Governments】～

東アジア地方自治体沿岸域管理フォーラム

1. PNLG: (PEMSEA 地方自治体ネットワーク)

PNLG は、2001(H13)年 3 月に東アジア海域において、陸域と海域の持続可能な開発と自然環境保全を目的に、沿岸域の総合的管理(ICM)を実践している自治体の情報と経験を共有する地域ネットワーク(RNLG)として発足。ICM の実践を通じ、海洋及び沿岸資源の統治(ガバナンス)を改善し、社会的、経済的、環境的な利益を創出することを目的に取り組んでいる。2005(H17)年 4 月に東アジア海域において ICM を推進している国家間のネットワークである「東アジア海域環境管理パートナーシップ(PEMSEA)」の枠組みに参加することとして、PEMSEA 地方自治体ネットワーク(PNLG)と改称した。

国 名	数	参 加 自 治 体
カンボジア	1	シアヌークビル市
中 国	10	ドンギャン市、ファンチェンガン市、ハイコウ市、ハイヤン県、ラオチン県、リエンユンガン市、チェエンデョウ市、シアメン市、チャンギ市(新)、キンジョウ市(新)
インドネシア	11	バドゥン県、バリ州、ブレレン県、デンパサール市、ギャニャール県、ジャカルタ市、ジュンブラナ県、カランガスム県、クルンクン県、スカブミ県、タバナン県
マレーシア	2	クラン市、北セレンゴール市(新)
フィリピン	4	バターン州、バタンガス市、カビテ州、ギマラス州
韓 国	2	チャンウォン市、シファ湖
タ イ	1	チョンブリ州
ベトナム	3	ダナン市、クワンナム省、フエ省
日 本	1	志摩市(新)
計	35	
準会員	2	アモイ大学ほか

正会員：東・東南アジア9カ国・35自治体、準会員：大学等 2 機関（2013 年）



2012 年現在の参加自治体のみ記載

※1 沿岸域の総合的管理(ICM)

総合的沿岸域管理を意味する Integrated Coastal Management を略して ICM とも呼ばれる。沿岸の海域は陸域の社会活動にともなう影響を強く受けることから、沿岸域を陸域と海域の双方からなる一体的な地域として捉え、その開発・利用と環境の保全を総合的に管理するための手法。

※2 東アジア海域環境管理パートナーシップ(PEMSEA)

東アジア海域環境管理パートナーシップは、東・東南アジアの海域における環境保全と調和した開発を推進するため、政府、地方政府、NGO、研究機関等の連携強化を目的として設立された組織。現在、カンボジア、中国、北朝鮮、インドネシア、日本、ラオス、フィリピン、韓国、シンガポール、東ティモール、ベトナムの 11 国が正式な国家パートナーとなっている(ICM 実践のモデル地区は、タイなどの国々でも展開されている)。

2. PNLG の役割

○東アジア海域や沿岸域における環境保全と持続可能な開発を構築するために、地域内の自治体や利害関係者が効果的な管理の枠組みとして沿岸域の総合的管理について理解し、推進するためのネットワーク。

○具体的な取り組み内容は次のとおり

1. 沿岸域の総合的管理の推進に向けた自治体の能力向上
2. 沿岸域における計画、開発、管理における沿岸域の総合的管理の適用推進
3. 地方自治体の意思決定や計画策定に関する能力向上と、科学的技術的知見との連携支援
4. 沿岸域の総合的管理の推進に向けた資金調達メカニズムの実装
5. 海洋及び沿岸域の持続可能な開発に向けた社会や企業の責任強化
6. 海洋と沿岸域の管理に向けた、縦、横方向の関係団体との調整メカニズムなど、沿岸域のガバナンスの強化

フォーラムの概要

◇開催日	平成 25 年 9 月 29 日(日) ～ 10 月 3 日(木)
◇会場	志摩市浜島町迫子 2692-3 合歓の郷ホテル&リゾート
◇テーマ	沿岸域の総合的管理を通じた生物多様性愛知ターゲットの達成や新しい里海の創生と、沿岸域の活性化
◇日程 及び 内容	◇日程 9 月 29 日(1 日目): 移動(入国) 30 日(2 日目): 開会式、総会、記念撮影、歓迎会 10 月 1 日(3 日目): 技術ワークショップ(日本及び海外の事例報告とパネルディスカッション、志摩市内の活動展示) 2 日(4 日目): 現地視察(国立公園としての保全と管理を中心に市内を視察) 歓迎アトラクション等(夜間) 3 日(5 日目): 移動(帰国) ◇内容 暫定プログラム参照 ◇想定参加者(120 名～150 名を想定) 海外参加者 PNLG 会員自治体等、PNLG 議長・副議長・事務局長・事務局、PEMSEA 議長・事務局 国内参加者 海洋政策研究財団(OPRF)及び国内で沿岸域の総合的管理に取り組む自治体 国関係者(国土交通省・環境省など)、志摩市関係者 ◇その他 ※今回のフォーラムは、OPRF が共催として参加し、PNLG に加盟していない日本国内の関係自治体からも参加がある。 ※志摩市内の活動を紹介するパネル展示を行う。 ※フォーラムの様子はモニターを通して別室で一般参加者も傍聴が出来るように設定するとともに、志摩市活動展示会場にも入場できるようにする。
◇主催	PNLG、PEMSEA、志摩市、海洋政策研究財団
◇事務局	①PNLG 事務局、PEMSEA 事務局 ②志摩市(農林水産部里海推進室)

暫定プログラム
(調整中)

PNLG フォーラム 2013

2013 年 9 月 30 日(月)～10 月 2 日(水)
合歓の郷 ホテル&リゾート
志摩市

テーマ: 沿岸域の総合的管理を通じた生物多様性愛知ターゲットの 達成や新しい里海の創生と、沿岸域の活性化

暫定プログラム

9 月 29 日 (日曜日)

参加者到着

14:30 – 17:30 受付

9 月 30 日 (月曜日)

08:00 – 09:00 受付

開会式

09:00 – 09:20 参加者、大会旗入場

09:20 – 09:30 来賓、参加者紹介

09:30 – 09:40 歓迎挨拶
国土交通省(調整中)

09:40 – 09:50 歓迎挨拶
志摩市長 大口秀和

09:50 – 10:00 挨拶
PEMSEA 事務局長代行 ステファン エイドリアン ロス

10:00 – 10:10 挨拶
PNLG 議長 プラック シハラ

10:10 – 10:30 記念撮影 ・ 休憩 (歓談)

総会

議長: PNLG 議長 ブラック シハラ

副議長: PNLG 副議長

10:30 – 10:50 2012PNLG フォーラムの開催結果と第 4 回執行委員会及び活動報告

10:50 – 11:20 事務局報告
PNLG 事務局長代理 ゴウ ルミン博士

11:20 – 11:30 PNLG 新規加盟式典及び PNLG 憲章への署名

11:30 – 12:00 新規参加団体挨拶

12:00 – 13:30 昼食

13:30 – 14:00 PNLG 2013 年活動計画と予算審議

14:00 – 16:00 PNLG 戦略行動計画及びドンギャン宣言に関する推進状況についての報告と評価

16:00 – 16:30 休憩(歓談)

16:30 – 17:30 今後 5 年間に於ける東アジア海域の持続可能な開発戦略推進計画に於ける PNLG の役割

17:30 – 17:45 2014 年度フォーラム開催地への PNLG 旗の引き継ぎ

18:00 – 20:00 歓迎会

10 月 1 日 (火曜日)

技術ワークショップ (PNLG、志摩市、PEMSEA、OPRF 共催)

座長:チュア ティア・エン博士

副座長:海洋政策研究財団 寺島紘士常務理事

09:00 – 09:10 **ワークショップ趣旨説明** 寺島紘士常務理事

09:10 – 09:40 **基調講演1** チュア ティア・エン博士
沿岸域総合管理による生物多様性愛知目標の達成

09:40 – 10:10 **基調講演2 国土交通省(調整中)**
日本の沿岸域活性化に向けた管理と成果

10:10 – 12:15

セッション 1: 日本の事例

10:10 – 10:40 「豊かな自然環境の保全・再生を基盤とした地域での稼げる・学べる・遊べる取り組み」
三重県志摩市

10:40 – 10:55 休憩(歓談)

10:55 – 11:15 「持続可能な漁業資源の管理と地域の振興を目指した挑戦」 岡山県備前市

11:15 – 11:35 「海域の環境改善を中心とした目標設定」 福井県小浜市

11:35 – 11:55 「豊かな漁業資源、観光資源を生かす専門家」 高知県宿毛市・大月町

11:55 – 12:15 「東日本大震災による被害と、復旧・復興の取り組み」 岩手県宮古市

12:15 – 13:30 昼食

13:30 – 15:10

セッション 2: 海洋保護区の拡大と有効性及び沿岸域の総合的管理による絶滅危惧種の保全

13:30 – 13:50 バタンガス(フィリピン) – ベルデ島航路における海洋保護区のネットワーク化と拡大

13:50 – 14:10 スカブミ(インドネシア) – アオウミガメの保護

14:10 – 14:30 シアヌークビル(カンボジア) – 水産業や生物生息域管理のための沿岸域のゾーニング

14:30 – 15:10 その他 – シロイルカ・シラサギの保護・管理についての事例について調整中

15:10 – 15:50 志摩市活動展示に関する意見交換* 及び 休憩(歓談)

15:50 – 17:20

セッション 3: パネルディスカッション

体系的に生態系を保護し、地域経済の発展を維持するための手段としての沿岸域の
総合的管理の強化

ファシリテーター : チュア・ティア・エン博士 / OPRF 寺島紘士常務理事

パネリスト : セッション1から3名(志摩市、岡山県、小浜市)

セッション2から2名(調整中)

17:20 – 17:30 **まとめ**

18:30 – 20:00 交流会 PEMSEA・OPRF 主催

※志摩市活動展示は屋内ホールロビーで9月30日・10月1日を通して行います。参加される方はいつでもご覧いただけます。10月1日午後の休憩時間に資料展示者と意見交換が可能です。

10月2日(水曜日)

現地視察

視察先

- ・横山展望台及び横山ビジターセンター
- ・アクアヴィラ伊勢志摩 干潟再生事業現地
- ・ともやま公園
- ・あづり浜海女資料館及び海女小屋体験
- ・その他(調整中)

10月3日(木曜日)

参加者出発

フォーラム会場(合歓の郷ミュージックキャンプ)

